島根更生保護

NO.184
（平成27年１月１日発行）
島根県保護司会連合会

〈島根更生保護データ〉
保護司総数　489人
保護観察事件　147件
生活環境の調整事件　249件
（26.12.1現在）

雪舟庭園（医光寺）冬景色

新しい年を迎えて

中国地方更生保護委員会委員長
久保　貴

新年あけましておめでとうございます。

島根県の保護司の皆様方には、御家族の皆様と共に穏やかな新年をお迎えになりましたこととお慶びを申し上げます。

旧年中は、保護観察、生活環境の調整、社会を明るくする運動を始めとする犯罪予防活動など、更生保護の様々な活動に御尽力を賜りましたことを、この場をお借りして厚く御礼を申し上げます。

昨年４月に着任して以来、９か月が経過しましたが、その間、島根には２回うかがうことができました。昨年６月３日には松江保護観察所に行き、島根県保護司会連合会、島根県更生保護女性連盟、島根保護観察協会の幹部の皆様にお会いいたしました。また、島根更生保護会では、役職員の皆様からお話をうかがい、新しい施設「しらふじ」も拝見いたしました。さらに、松江地区保護司会更生保護サポートセンター松江では、保護司会幹部、企画調整保護司の皆様とお会いすることもできました。昨年11月19日から20日にかけて、安来市で開催された第23回島根県更生保護大会に出席いたしました。更生保護大会では、たくさんの保護司、更生保護女性会員、BBS会員の皆様方とお会いし、とても楽しい時間を持つことができました。更生保護に対する皆様方のお気持ちに触れることができ、大変ありがたく思いました。

本年は、いよいよ６月に社会貢献活動が実施されます。これまで、皆様には、活動先の確保や貢献活動の試行をお願いして参りましたが、今後は、これまでの活動、そして従来から行われていた社会参加活動の経験を生かして、社会貢献活動を円滑に実施していくことが求められています。現在、保護観察所では社会貢献活動の本格実施に向けて準備をすすめているところです。皆様方の御支援・御協力をよろしくお願い申し上げます。

本年が皆様にとって良い年となりますことを御祈念申し上げます。

新年のご挨拶

松江保護観察所
所長 中村明英

新年明けましておめでとうございます。

県下の更生保護関係者各位におかれましては、御家族お揃いで健やかに新しい年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

平素、更生保護に格別な御支援と御協力を賜っておりますことに対し、心から厚く御礼申し上げますとともに、本年が皆様方にとりまして益々幸多い年となりますようお祈り申し上げます。

島根県保護司会連合会
会長 坂本圭祥

新陽輝く初春を迎え、謹んでお慶び申し上げますと共に、更生保護関係者各位のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

平素の更生保護事業・連合会活動に格別のご理解とご支援に深く感謝し、更なるご協力とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

更生保護法人島根保護観察協会
理事長 古瀬誠

新年あけましておめでとうございます。

犯罪のない安全・安心な明るい社会を構築する更生保護事業には様々な施策が講じられておりますが、所期の目的を果たすためには、何といたしましても地域住民各位のお支えが必要となります。今後とも引き続きまして皆様方のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

更生保護法人
島根更生保護会「しらふじ」
理事長 吉長義親

明けましておめでとうございます。皆様の本年のご多幸をお祈り申し上げます。

お蔭をもちまして順調に施設の運営に努めています。有難うございます。

本年も利用者の更生保護活動に最善を尽くします。更に格別のご支援とご協力を心からお願い申し上げます。

島根県更生保護女性連盟
会長 鐘築章恵

明けましておめでとうございます。平素、更生保護女性会の活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本年も会員の絆を大切に力を合わせ、地域に根ざした活動に取り組んでまいりたいと思います。引きつづきご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

島根県BBS連盟
会長 春日智徳

新年あけましておめでとうございます。

更生保護事業関係者の皆様には、BBS活動に対し多大なるご支援をいただき心から御礼申し上げます。

皆様からのご協力を引き続きお願い申し上げます。

島根県協力事業主会
会長 坂根勝

謹んで新年のお慶びを申し上げます。皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

本年も更生保護関係機関・団体との連絡協調をはじめ、引続きNPO法人「島根県就労支援事業者機構」との連携について充実を図って参ります。どうか一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

NPO法人 島根県就労支援事業者機構
会長 古瀬誠

新年あけましておめでとうございます。

保護観察対象者で無職者の再犯率は、有職者に比して約4倍高くなっております。このことからも、再犯を防ぐには働き場のあることが重要です。当機構は、雇用主に対し給与助成をする等、就労の場確保に努めております。本年も会員のご協力を得ながら、同取り組みを進める所存でございます。今後とも一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

更生保護制度施行65周年記念　第23回島根県更生保護大会

平成26年11月20日（木）安来市民会館において多数の更生保護関係者の方が参集し、更生保護制度施行65周年記念第23回島根県更生保護大会が開催されました。午前中は、清興（安来節）の後、髙尾雅裕氏（山陰中央新報論説副委員長）による記念講演『人口減少社会と島根の現状～「消滅」しないための処方箋～』を拝聴しました。午後の式典は、坂本圭祥島根県保護司会連合会会長の式辞、中村明英松江保護観察所長の挨拶に続いて、永年にわたり更生保護事業に功績のあった187名の方に表彰状が、90名・２団体の方にそれぞれ感謝状が贈呈されました。

表彰が終わってから、受賞者を代表して岩田拓郎保護司（安来地区）の謝辞があり、来賓としてご来場いただいた久保貢中国地方更生保護委員会委員長、稲葉重子松江地方・家庭裁判所長、奥村淳一松江地方検察庁検事正、溝口善兵衛島根県知事、近藤宏樹安来市長の祝辞をいただき、大会宣言文採択の後、吉長義親島根更生保護会理事長の万歳三唱により式典を終了しました。

清興（銭太鼓）

記念講演（髙尾雅裕氏）

式辞（坂本会長）

知事表彰

来賓祝辞（久保委員長）

法務大臣表彰者

平成26年度 各種表彰受彰者（敬称略）

法務大臣表彰

別所　みさ子（松江）
兼折　　隆（松江）
野津　潤子（松江）
舟越　憲雄（松江）
井上　大昂（松江）
岩田　拓郎（安来）
福田　瑞枝（安来）
驗馬　重弘（雲南）
西古　孝道（雲南）
久我　卓央（雲南）
土屋　七生（大田）
水口　清子（浜田）
花田　和代（浜田）
中島　修司（益田）
土井　幸子（隠岐）

法務大臣感謝状

〔更生保護女性会員〕
村上　清子（大社）

全国保護司連盟理事長表彰

〔保護司〕
諏訪　文哉（松江）
森廣　公一（松江）
岩崎　哲久（安来）
小田　芳枝（雲南）
米田　宣雄（出雲）
藤谷　崇文（大田）
景山　良材（邑智）
山根　英毅（浜田）
藤根　福幸（益田）
田中　久夫（隠岐）

〔内助功労者〕
井上　和子（出雲）
小林　安津子（大田）

〔事務担当者〕
石橋　宣治

日本更生保護女性連盟会長表彰

〔更生保護女性会員〕
永田　典子（美保関）
中山　道子（出雲）
岩永　和子（大田）
野田　律子（邑智）

受章者

更生保護功労による叙勲（敬称略）

瑞宝双光章　上　田　眞　實（安来）

ご　挨　拶

安来地区　上　田　眞　實

この度、平成26年秋の叙勲に際し、図らずも瑞宝双光章拝受の栄に浴し、去る11月7日法務省において伝達を受け、引続き皇居に参内し豊明殿にて、天皇陛下に拝謁の栄を賜り、身に余る光栄と存じ感激を致しております。

これも偏に、関係各位を始め、地域の皆様方の暖かいご指導の賜と深く感謝をいたし、厚く御礼申し上げます。

過ぎし31年を振り返る時、当初、7月の社明月間には、旧安来市内のBBS会員の運転する宣伝カーに私共、旧伯太町内の保護司や更婦会員で都合のつく者が同乗し、町内の山間部に至るまで、青少年の非行防止を訴える等の啓蒙活動を行ったことが思い出されます。

この度の感激を新たに、いささかなりとも明るい社会をめざし、微力を盡くして参りたいと存じます。今後共一層のご指導を賜りますようお願い申し上げます。

愛の図書贈呈式

平成26年12月8日（月）松江保護観察所において、島根県更生保護女性連盟による第54回「愛の図書贈呈式」が行われました。皇后宮御歌斉唱、要綱唱和の後、島根県更生保護女性連盟鐘築章恵会長、松江保護観察所西江尚人企画調整課長の挨拶があり、鐘築会長から“愛の図書”の募金活動によるご芳志が下記の11施設へ贈呈されました。贈呈式後、出席された各施設の代表の方から、効果のあった事例や利用状況等についてそれぞれの発表があり、充分に活用されているとのことでした。

松江刑務所、島根あさひ社会復帰促進センター、美保学園、松江少年鑑別所、わかたけ学園、中央児童相談所、出雲児童相談所、浜田児童相談所、益田児童相談所、島根更生保護会、島根県女性相談センター

社会貢献活動について

平成25年6月に更生保護法の一部が改正され、平成27年6月より「社会貢献活動を行うこと」が特別遵守事項に加えられる見込みとなりました。社会貢献活動の目的は、社会に役立つことや地域住民に感謝されることで自己有用感を得て改善更生の意欲を高めること、また、他者を尊重し、社会のルールを守ろうという規範意識を向上させることです。島根県では、平成24年から施行を始め、平成26年度は松江市内を中心に清掃や玩具制作・採花などの活動を月1回程度実施しています。本格実施になれば県内全てに対象者が出る可能性があり、保護観察開始後半年間で5回活動に参加させる必要があります。そのため現在活動場所の確保を急いでおり、各保護区で月1回程度の実施が可能な態勢を今年度中に整えられるよう皆様にご協力をお願いさせていただいています。

視点 焦点

少子・高齢化の進む中で
（私の住む地域は限界集落）

邑智地区保護司会　寺本堯憲

11月１日、合併による新しい町、邑南町は発足10周年、記念式典がありました。県知事さんからも来賓としてお祝いの言葉をいただきました。これからも日本一の子育ての町を目指し、そして豊かで元気な町づくりを期待するところです。

しかし私の住む集落は25戸からなる小さな集落で合併前から限界集落といわれていました。

今、中野地域の中心地にあっても60代より若い人は両手で数えるほどしかいません。

私の年代が子育ての時代は、各家庭に子供がいて自治会（90戸）では40人以上の子供がいて夏はキャンプや海水浴、冬はクリスマス・トンド焼き、３月には卒業お祝いと子供たちが喜ぶ行事がたくさんありました。

私たちの年代の子育てが終わるころから、進学・就職で地域を離れて行った子供達はそれぞれの就職地で家庭を持ちました。

今、地域では夜電気の灯がない暗闇の家があちこち見られます。

年に、何回か電灯が灯ります。家の周りの掃除・先祖の墓参りのために帰って来られるためです。

邑南町は、町をあげてIターン・Uターンで定住する方を積極的に受け入れるように働きかけていますが、利用して頂ける家が私たちの集落に今はありません。

また農地も少なく、少しの田地は、農業法人に預けてあり帰っても土地もないのが現状、何戸の家が残るかな、これから先20周年を迎える際にはどれだけの戸数で、集落が保たれているのか、将来を憂いながら73・71歳の私たち夫婦が暮らしていますが、地域のみなさんと知恵をだしあって頑張っていきたいと願うこのごろです。

地区だより

隣県との交流会

松江地区更生保護女性会
宮崎　和

昭和47年境水道大橋の開通、中浦水門の架橋平成16年度江島大橋（ベタ踏み坂）の開通を期に、単に境港市と美保関町・八束町を結ぶだけでなく観光を始め行政、産業、経済、生活、教育、文化の交流の与える影響は計り知れないものがあります。特に経済圏を一つにした関係が確立され一段と親密の度を増したものと思います。第18回境港・松江（美保関・八束）地区保護司会合同協議会を平成26年10月28日開催しました。この合同協議会は、昭和58年第１回境港市で開催され、第４回まで毎年開催となっていましたが、第５回以降は隔年開催となり、主催は持ち回り開催であります。

今回の出席者は21名で、松江保護観察官、米子駐在保護観察官を要請し、当番地区（美保関町）の司会進行で行いました。

両地区の会長挨拶、名簿交換、自己紹介、保護観察官の現況報告に続いて情報交換など昼食を挟んで行いました。協議会の目的は更生保護活動、テーマは社会貢献活動の取り組み及び就労支援について、社会貢献活動は年10回程度、就労支援はハローワーク、トライアル雇用、協力雇用主会の再構築等課題について説明を受けました。刑の一部執行猶予制度の施行を控え今後も交流を深め研鑽に努めたいと思います。

ベタ踏み坂

第64回“社会を明るくする運動”作文コンテスト島根県最優秀作品

小学生の部

心の壁をなくしましょう

松江市立大庭小学校　6年
浅野栞菜（かんな）

「いじめ」って何で起きるのでしょうか。いじめられたいなんて、誰も望んでいないのに。相手を傷つけたり、さけたり。そんな暗い社会をつくっているのは、私たち人間です。でも、私たちが暗い社会を明るい社会に変えようと強く思い、その思いをもとに行動にしていけば、可能性はどこまでも広がることを私は知っています。

私が四、五年生の時、同じクラスには気の合う友達がたくさんいましたが、苦手な人もいました。誰にでもやさしく接している子。周りに迷惑をかけている自分勝手な子。どう話せばいいのか分からない子。ひとつのクラスには、いろいろな子がいます。いろいろな子がいるからおもしろい、「みんな違って、みんないい。」という考えが、その頃の私にはいいとは分かっていましたが、心からいいとは言い切れませんでした。自分の気に入らない人がいれば、平気で自分の視野から外している私。悪いところばかりを見つけている私。「私は他の友達がいるから、あの人と関わる必要なんてない。関わりたくない。」と思い込む私。自分の思うように、友達との間に壁を作っていました。また一方では、壁で囲まれた場所では、本当の楽しさには出会えないという思いがありました。近くにいるのに遠い存在を感じる何人かのクラスメイトに、悪いという思いもありました。この矛盾した思いや現実が嫌で嫌で仕方ありませんでした。あまり深く考えずに人をさけて、自分の思いだけを押し通す自分勝手なわがままが、いじめと同じものだと思い始めました。そして、今を変えたい、私を変えたいと思っていました。

そんなある日、私が一人で下校していると、後ろから声をかけられました。振り返ると私の苦手な男の子がいました。以前、この子にきつい言葉を何回も言われたことがありました。どんな言葉を発すればいいのか、戸惑いましたが、その子が最初に話しかけてくれたので会話が続き、楽しくお話ができました。自分の作っていた壁が、知らぬ間に無くなっていました。しばらく話しながら歩いていると、前にいた下級生が白線をはみ出しているのに気づきました。するとその男の子が、下級生に注意をしたのです。少し言葉は乱暴でしたが、私はその男の子のいつもと違う面を見ました。私は相手の悪いところを見つけるとそれだけが全てだとかん違いし、その一点におびえて逃げていました。この時、「乱暴な言葉を使った」という点の他に、「注意をした」という男の子のいいところを、私は見つけることができました。

そんな出来事があってから、私はクラスメイトはもちろん、たくさんの人のいろいろないいところに気づくことができるようになりました。そして、その人にしかない性格、個性、考えがどれも輝いているように感じています。また、人の考えや思いは、融合してこそすばらしいものになると考えるようになりました。例えば、赤色と青色、混ぜると紫色になります。それと同じようにある人の考えとある人の考えを混ぜると、よりよい考えが生まれ、さらに別の考えが加わるとますますよくなります。だからこそ、ひとりひとり違う考えや思いを持っている私たちの存在はすばらしい、「みんな違って、みんないい。」の言葉を、今は心からいいと言い切れます。

テレビや新聞でいじめの報道を目にします。以

新年のご挨拶

松江保護観察所
所長　中村明英

新年明けましておめでとうございます。

県下の更生保護関係者各位におかれましては、御家族お揃いで健やかに新しい年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

平素、更生保護に格別な御支援と御協力を賜っておりますことに対し、心から厚く御礼申し上げますとともに、本年が皆様方にとりまして益々幸多い年となりますようお祈り申し上げます。

島根県保護司会連合会
会長　坂本圭祥

新陽輝く初春を迎え、謹んでお慶び申し上げますと共に、更生保護関係者各位のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

平素の更生保護事業・連合会活動に格別のご理解とご支援に深く感謝し、更なるご協力とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

更生保護法人島根保護観察協会
理事長　古瀬　誠

新年あけましておめでとうございます。

犯罪のない安全・安心な明るい社会を構築する更生保護事業には様々な施策が講じられておりますが、所期の目的を果たすためには、何といたしましても地域住民各位のお支えが必要となります。今後とも引き続きまして皆様方のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

更生保護法人
島根更生保護会「しらふじ」
理事長　吉長義親

明けましておめでとうございます。皆様の本年のご多幸をお祈り申し上げます。

お蔭をもちまして順調に施設の運営に努めています。有難うございます。

本年も利用者の更生保護活動に最善を尽くします。更に格別のご支援とご協力を心からお願い申し上げます。

島根県更生保護女性連盟
会長　鐘築章恵

明けましておめでとうございます。平素、更生保護女性会の活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本年も会員の絆を大切に力を合わせ、地域に根ざした活動に取り組んでまいりたいと思います。引きつづきご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

島根県BBS連盟
会長　春日智徳

新年あけましておめでとうございます。

更生保護事業関係者の皆様には、BBS活動に対し多大なるご支援をいただき心から御礼申し上げます。

皆様からのご協力を引き続きお願い申し上げます。

島根県協力事業主会
会長　坂根　勝

謹んで新年のお慶びを申し上げます。皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

本年も更生保護関係機関・団体との連絡協調をはじめ、引続きNPO法人「島根県就労支援事業者機構」との連携について充実を図って参ります。どうか一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

NPO法人 島根県就労支援事業者機構
会長　古瀬　誠

新年あけましておめでとうございます。

保護観察対象者で無職者の再犯率は、有職者に比して約4倍高くなっております。このことからも、再犯を防ぐには働き場のあることが重要です。当機構は、雇用主に対し給与助成をする等、就労の場確保に努めております。本年も会員のご協力を得ながら、同取り組みを進める所存でございます。今後とも一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

第64回“社会を明るくする運動”作文コンテスト入賞者

応募総数2,022点（小学校506点・中学校1,516点）

【小学生の部】

最優秀賞

・第64回“社会を明るくする運動”島根県推進委員会委員長賞（1位）
心の壁をなくしましょう
松江市立大庭小学校6年　浅野　栞菜

優秀賞

・島根県保護司会連合会長賞（2位）
自分にできること
松江市立美保関小学校6年　花井　栞

・更生保護法人島根保護観察協会理事長賞（3位）
大切な居場所とあたたかい言葉づかい
松江市立城北小学校6年　原田　祥希

・島根県更生保護女性連盟会長賞
明るい社会のためにできることは
雲南市立西日登小学校4年　影山　翔貴
心のつながり
江津市立高角小学校6年　奥平菜々子

・島根県BBS連盟会長賞
未来を明るくするために
安来市立赤江小学校6年　近藤　優妃
ごみ拾い隊
浜田市立原井小学校5年　松井　貴壱

・山陰中央新報社賞
たいせつなことば
雲南市立西日登小学校1年　鳥屋　優翔
笑顔は宝物
松江市立大野小学校6年　金坂　成華

【中学生の部】

最優秀賞

・第64回“社会を明るくする運動”島根県推進委員会委員長賞（1位）
直接話すことのよさ
出雲市立平田中学校1年　釜屋　薫

優秀賞

・島根県保護司会連合会長賞（2位）
挨拶で変わるもの
益田市立小野中学校2年　堀　巧樹

・更生保護法人島根保護観察協会理事長賞（3位）
社会に必要とされる人とは
隠岐の島町立都万中学校3年　日下　慧

・島根県更生保護女性連盟会長賞
人とのつながりを考える
大田市立第二中学校3年　中村　優紀
幸せになる方法
浜田市立金城中学校3年　小川千重子

・島根県BBS連盟会長賞
やさしさで包み込んで
江津市立青陵中学校2年　横山菜々美
少年犯罪と社会の成長
島根大学教育学部附属中学校1年　三島　崚平

・山陰中央新報社賞
笑顔のために
松江市立美保関中学校3年　都田　小鈴
ホタルでおもてなし
雲南市立海潮中学校1年　大塚　希美

※小学生の部、中学生の部それぞれ1位から3位までの作品計6点を、第64回“社会を明るくする運動”中央推進委員会に推薦する。

保護司の異動

〔退任保護司〕15名

（平成26年10月8日付）
吉田昭博（出雲）

（平成26年11月30日付）

田中信道（松江）	内田孝子（松江）
坪倉孝明（松江）	藤井裕子（松江）
三島弘子（松江）	小笠原弘之（大田）
益長始（浜田）	法澤邦彦（浜田）
島田道州（浜田）	柿谷惠之（浜田）
川神陽子（浜田）	永本益三（益田）
沖田明子（益田）	小原静也（益田）

〔新任保護司〕12名

（平成26年12月1日付）

石富修（松江）	板倉省吾（松江）
梶谷るり子（松江）	田中あずさ（松江）
萬代泰久（松江）	陶山頼子（雲南）
小林郷史（出雲）	槇野博巳（出雲）
林正朗（大田）	梅原富雄（邑智）
齋藤實（浜田）	岩本眞喜子（益田）

〔配属保護区変更保護司〕1名

（平成26年12月1日付）
間瀬田あい子（松江）

ご支援ありがとうございました

（島根保護観察協会）　敬称略
上田眞實
岡本亮浩

敬弔

下記の方がご逝去されました。ご功績を偲び謹んで哀悼の意を表します。

保護司　本田　行憲（益田）（平成26年10月21日死亡）
元保護司　錦田　隆福（出雲）（平成26年11月23日死亡）
保護司　野津　泰庸（松江）（平成26年11月26日死亡）

個人情報保護法等の遵守に関する周知徹底について

先般、教育関係事業者において、子どもの情報を含む極めて多数の個人情報が漏えいするという事案が発生したことを受け、法務大臣名にて、標記について、万全を期するよう指示がなされたところです。

つきましては、その主旨をご理解の上、①事件記録等の保管、②パソコン利用の場合はそのデータの管理、③事件終結時の観察所への速やかな記録の返還、④情報共有の際の個人情報の取り扱い等、くれぐれもご留意くださいますよう、改めてご依頼申し上げます。

（表紙写真説明）
雪舟庭園（医光寺）冬景色
画聖雪舟が益田に在住中、万福寺、医光寺の両寺に異なった様式をもった「心の庭」を築庭しました。医光寺の庭園は北側の山裾に築いた池泉鑑賞半廻式庭で鶴池に亀島を浮かべ、亀の背に三尊石の中心石群を置いている。四季を通じて庭の風趣は訪れる人の心を和ませる。冬季に雪がうっすらと積もった様は、水墨画となる。（吉﨑佳慶氏記）